

平成23年12月分電力需給状況

需要の概要

平成23年12月分の販売電力量は、22億6千5百万kWh時、前年比 97.5%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、11月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる暖房需要の減や、東日本大震災以降の全国的な節電意識の高まりなどから、前年比 96.7%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、東日本大震災以降の全国的な節電意識の高まりなどから、前年比 98.4%となった。

産業用の「大口電力」は、主要業種の全てが前年を下回ったことから、前年比 97.9%となった。

電灯等の低圧需要の12月分検針期間は、11月の検針日～12月の検針日の前日までの1か月間であるため、11月における気温の影響の一部は、12月分に反映される。

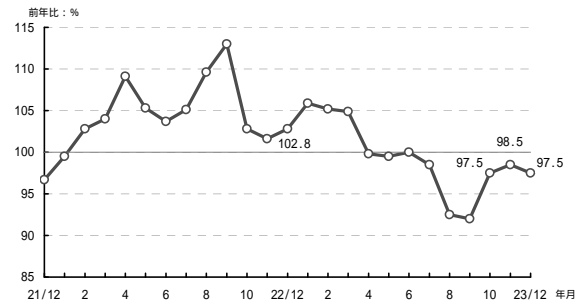
需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	772	96.7
	電 力	129	95.0
	計	901	96.4
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	517	98.4
	産業用電力	847	98.2
	うち大口電力	(667)	(97.9)
	計	1,364	98.3
販売電力量 計		2,265	97.5
融 通		149	46.5

大口電力の主な産業別内訳

	電力量	前年比		
		(百万kWh時、%)		
		23/12月	23/11月	23/10月
織 維	27	90.7	143.3	104.2
紙・パルプ	126	99.2	113.0	113.0
化 学	90	92.0	93.9	95.5
鉄 鋼	83	99.3	100.9	91.7
機 械	148	97.9	102.8	101.8
そ の 他	193	100.5	100.7	98.9
合 計	667	97.9	104.1	100.9

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	前年比							
	23/11月				23/12月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	18.7	15.9	11.7	15.4	10.9	8.0	5.7	8.1
平年差	3.3	2.6	0.3	2.0	1.3	0.2	1.7	0.2
前年差	4.4	2.8	0.1	2.3	0.2	0.8	0.8	0.5

供給の概要

- 原子力は、伊方3号機および1号機の運転再開遅れによる稼働減により、前年比 27.8%となった。
- 水力は、豊水であったため、前年比 110.0%となった。
- 火力は、原子力の減少などにより、前年比 160.7%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	(15)	426	27.8	出水率 134.4% (22年12月出水率 115.3%)
水力	(6)	168	110.0	
火力	(78)	2,242	160.7	
新エネ	(1)	44	101.9	
発電電計	(100)	2,880	92.2	
その他		2		
供 給 計		2,882	92.3	

注1. 新エネには西条バイオマス(百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比

注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(96.9)	508	(95.6)	362	(98.2)	791	(98.4)	604

注.()内は前年比